

抄録様式

<p>公益財団法人 8020 推進財団 平成 25 年度 歯科保健活動事業助成交付事業報告書抄録</p>	
1. 事業名：	お口のケア “チェック&アドバイス”
2. 申請者名：	一般社団法人北海道歯科医師会
3. 実施組織：	一般社団法人北海道歯科医師会
4. 事業の概要：	<p>イベントやWebでの口腔内セルフチェックによる健康志向への導きと、潜在歯科疾患保有者の歯科への受診喚起を目的とし、口腔疾患の予防および口腔機能低下の防止に重点を置いた健康づくりを提唱し、予防歯科医療の重要性および口腔健康の意識高揚を図り、8020運動のより一層の振興を期待する。</p>
5. 事業内容：	<p>平成 20 年度より本会および郡市区歯科医師会において口腔疾患リスク判定を実施してきたが、この活動をより多くの道民に対し実りのあるものとするために、本会では日歯の標準的成人健診プログラムを採用した PC 用ソフトを開発した。さらにこの PC 用ソフトは成人だけを対象とせず、乳幼児/未就学児、学童、学生等各年代層に当てはめるべくバージョンアップを図る。</p> <p>このソフトは、本会および郡市区歯科医師会が行う公衆衛生イベントや Web 上で使用し、健診受診者のデータ管理と評価を行う。成人健診プログラムでの健診効率を高めるために事前の問診として活用する。</p>
6. 実施後の評価：(今後の課題)	<p>平成 23 年 5 月 25 日～平成 26 年 3 月 31 日の間、本会および道内の 17 郡市区歯科医師会が実施する公衆衛生イベント等において、1,355 名が「お口のケア “チェック&アドバイス”」を行った。また、平成 25 年度より本会ホームページ上 (http://www.doushi.net/care/) で閲覧者が「お口のケア “チェック&アドバイス”」でセルフチェックし、生活習慣からお口のケア状態を知り定期健診を喚起する試みも始め、現在 492 名が行った。</p> <p>平成 25 年度には、各ライフステージにおいて設問の修正およびより歯・口腔に興味・関心を持っていただくため、判定結果用紙に単にアドバイスを載せるだけでなく、30 項目にも及ぶ歯科に関するトピックスを表示できるようバージョンアップを図った。</p> <p>上記のとおり計 1,847 余名には啓発されたが、今後は道民ならびに本会会員にもシステムの更なる周知が必要であり、特に会員に対し、講習会などで成人健診プログラムによる継続指導・支援が必要と考える。</p> <p>さらに、収集したデータから統計学的に処理を行い、その分析結果を会員、道民にフィードバックし、歯科公衆衛生の向上に活用していくためにも、時限的に事業が費用対効果に合致しているかを検証し、次のステップに繋がるように今後も継続実施していく事が重要と考える。</p> <p>今後、成人健診プログラム応用健診を行うことにより、道民に対し新しい健診方法が周知できると考えられる。</p> <p>今後の課題としては、受診者に対して支援を行うことができる医療機関の拡大が必要であり、この健診形態について道民への周知が必要と思われる。</p> <p>※その他、別添報告資料をご参照願います。</p>